

### スギ、カラマツの荷動き順調

県内合板工場の生産は順調。

スギは、中目材の売れ行きは順調。大径材は弱保合。一部の製材所では、3.65m中目が不足しているとの声も聞かれる。

カラマツは、小径木から一般材まで需要があり、強保合い。

アカマツは、シーズンオフに向かって今後弱含みになっていく。一般材は直送がメインで売行きは好調。

盛岡木材センターでは、広葉樹が強保合い。ナラは、フローリング材の需要があり堅調。クリは建築用材など長材の注文がある。3月に入りシナ、ミズキなどの白い木にカビが入り始めているため、山にある方は早めの出材を。

《上段～特選材、下段～一般材》 (m3当たり)

木材流通センター			盛岡	一関	遠野	高田	宮古	二戸	久慈	浄安	釜石	東磐
樹種	長級 (m)	径級 (cm)	2月18日	2月5日	2月24日	2月16日	2月9日	2月3日	2月17日	2月24日	-	2月25日
スギ	2.00	18cm上	-	-	-	-	-	-	6,800	7,100		-
	3.00	14~18	-	-	10,820	12,600	-	-	10,840	-		10,500
	3.65	18~28	-	-	11,500	12,000	-	-	10,090	9,800		11,070
	3.65	30cm上	26,300						16,800	20,100		
	4.00		12,300	11,630	11,070	13,300	12,300	9,320	10,180	10,800		10,800
4.00	10~16	7,800	7,200	9,000	9,850	9,300	-	-	7,200		9,890	
落札数量	3,604 m3		669	41	402	502	154	58	309	1,021		448
アカマツ	2.20	36cm上	32,600			14,900			13,800			
			12,000	-	-	11,900	-	-	10,100	-		-
	3.00	14~28	10,500	-	-	-	-	-	-	9,650		9,600
	4.00	18~28	10,500	-	-	9,415	9,380	9,370	9,500	9,260		10,100
	4.00	30cm上	88,800			16,600			21,800			
		12,000	-	-	12,500	-	-	11,160	-			10,600
落札数量	1,035 m3		490	0	0	143	27	31	293	24		28
カラマツ	4.00	7~13	12,000	-	11,500	10,000	-	11,220	-	11,500		-
	4.00	14~28	15,800	-	16,340	16,200	15,990	16,000	15,480	16,240		-
落札数量	563 m3		52	0	219	121	47	78	30	17		
出荷数量	8,937 m3		3,884	263	621	877	266	333	969	1,173		551
落札数量	7,630 m3		3,139	113,664	621	771	229,075	324	827	1,113		491
平均落札率		85%	81%	43%	100%	88%	86%	97%	85%	95%	-	89%
延べ参加者		249名	81	28	20	15	9	25	35	21		15

今後の動向	スギ					アカマツ				カラマツ		造作用材のポイント
	2.00	3.00	3.65	3.65	4.00	2.20	3.00	4.00	4.00	4.00	4.00	
	18cm上	14~18	18~28	30cm上	10~16	36cm上	14~28	18~28	30cm上	7~13	14~28	
強気配										○	○	1
保合	○	○	○	○	○							2
弱気配						○	○	○	○			3